

「日本ITU協会創立50周年記念式典」開催

一般財団法人日本ITU協会 企画部

2021年9月1日、「日本ITU協会創立50周年記念式典」がオンラインにて開催され、約280名の関係者が参集した。

式典では、冒頭『日本ITU協会の50年』と題したショートビデオが放映され、1971年創立時からの懐かしい映像が紹介された。

続いて、山川鉄郎理事長よりこれまで支えてくださった関係各位への謝辞と開催の挨拶。新谷正義総務副大臣からは、この50年を振り返りつつ、今や欠かすことのできない情報通信の発展に貢献した『協会と協会賛助会員のこれまでの功績と今後の期待』に関するご祝辞をいただいた。

また、徳田英幸選考委員長より、総務大臣賞、日本ITU協会創立50周年栄誉賞・特別賞・記念賞、日本ITU協会賞特別功労賞の選考結果の報告があった。

その後、総務大臣賞及び日本ITU協会賞の贈呈が行われた。総務大臣賞及び日本ITU協会創立50周年栄誉賞は、1994年の京都全権委員会議では議長を務め、1998年にITU事務総局長に選任され、2006年まで2期8年、卓越したリーダーシップを発揮された内海善雄氏に贈呈された。

また、総務大臣賞及び日本ITU協会創立50周年特別賞は、国際周波数登録委員会IFRB、それに引き続き無線通信規則委員会RRBの委員あるいは議長として、我が国を代表して、国際間の周波数問題を解決すべく活躍した伊藤泰彦氏、橋本明氏、三浦信氏に贈呈された。

続いて、日本ITU協会創立50周年記念賞は、長年ITUやAPT、我が国の情報通信に貢献して下さった11名の方

に、標準化や国際協力の分野で、高度な貢献のあった3名の方に日本ITU協会賞特別功労賞が贈呈された。

一般には公開されなかったが、受賞者を囲む記念撮影では、パネルディスカッションで登壇いただくパネリストと各受賞者がジュネーブ、バンコクを結び画面を通してコミュニケーションを取りながら撮影できるというオンラインならではの貴重なひとときとなった。

式典の後半では、Houlin Zhao ITU事務総局長、近藤勝則APT事務総長、田原康生総務省国際戦略局長を迎え、『国際標準化活動の過去・現在・未来—ITU協会への期待と展望—』のテーマで、当協会の山川理事長モデレータによるパネルディスカッションが開催され、「ICTは変化が激しい分野だが、このような時代だからこそ一層の技術の標準化が必要」との考えが共有されるなど、活発な意見交換が実施された。

多くの皆様のお力添えがあり、これまで日本ITU協会の運営ができたことに、改めて深く感謝いたします。『皆様と50年、次の50年へ!』のスローガンのもと、これからも協会メンバー一同力を合わせ、一步一步、これからの時代を皆様のお役に立てるよう頑張る所存です。引き続き皆様からのご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

なお、式典の様子は、当協会のウェブサイトに掲載しています。是非ご覧ください。

https://www.ituaj.jp/?page_id=25499



■総務大臣賞及び日本ITU協会創立50周年栄誉賞受賞
内海善雄氏



■総務大臣賞及び日本ITU協会創立50周年特別賞
伊藤泰彦氏、橋本明氏、三浦信氏



■受賞者記念写真



■パネルディスカッション

総務大臣賞 日本ITU協会創立50周年栄誉賞 内海 善雄氏 式典挨拶

ITUは、2003年と2005年に世界情報社会サミットを開催しました。サミットは、「2015年までに、世界のすべての人々をネットにつなげる」という大きな目標を立て、そのためのアクションプランを作成しました。

この目標は、実はMDGs、国連ミレニアム・サミットで決議されたMillennium Development Goalsの情報通信分野を具体化したものです。

ご承知のとおり、MDGsは、ほとんど実現できず、現在、SDGsと表札を変えて引き継がれています。

しかし、唯一実現したのがあります。それは、情報通信分野、すなわち情報社会サミットの目標であった「情報社会の建設」でした。

なぜ実現できたのでしょうか。

その間に大きな技術開発があり、コストが大幅に低下したからだと思います。

新技術利用の条件を設定し、電波の割当てなどをして技術開発を支え、また、途上国の援助など、利用促進の環境を整えたのがITUの活動でした。我々はこうしたITUの活動に参画し、MDGsの目標達成に少しでも寄与できたことを、誇りに思っております。

情報社会が実現した今日、人類共通の目標であるSDGsの実現には、情報通信技術の活用が鍵であると言われていいます。そこで、ITUの活動もますます期待されるところが大きい訳です。

このように、私どもがITU活動に積極的に参画できたのは、決して個人之力だけではなく、日本ITU協会の大きなサポートや所属組織の理解があったからでした。

日本ITU協会をはじめ、お世話になった皆様方に、ここに改めて深く感謝の意を表して、御礼のご挨拶に代えさせていただきますと思います。

総務大臣賞、日本ITU協会創立50周年栄誉賞・特別賞・記念賞、日本ITU協会賞特別功労賞 受賞者一覧

(敬称略) (所属は推薦時)

【総務大臣賞】

内海 善雄	元 国際電気通信連合 事務総局長
伊藤 泰彦	元 KDDI株式会社
橋本 明	株式会社NTTドコモ
三浦 信	元 国際電気通信連合

【日本ITU協会創立50周年栄誉賞】

内海 善雄	元 国際電気通信連合 事務総局長
-------	------------------

【日本ITU協会創立50周年特別賞】

伊藤 泰彦	元 KDDI株式会社
橋本 明	株式会社NTTドコモ
三浦 信	元 国際電気通信連合

【日本ITU協会創立50周年記念賞】

浅谷 耕一	工学院大学
井上 友二	のうえノバ株式会社
尾上 誠蔵	ドコモ・テクノロジー株式会社
加納 貞彦	特定非営利活動法人BHNテレコム支援協議会
川角 靖彦	星槎大学
佐藤 孝平	国立研究開発法人情報通信研究機構
園城 博康	元 アジア・太平洋電気通信共同体
西田 幸博	日本放送協会
松平 恒和	特定非営利活動法人国際人材創出支援センター
村野 和雄	元 株式会社富士通研究所
山田 俊之	元 アジア・太平洋電気通信共同体

【日本ITU協会賞 特別功労賞】

小山 敏	一般社団法人電波産業会
樽松 八平	特定非営利活動法人BHNテレコム支援協議会
清水 孝雄	株式会社TBSテレビ